

宇和島市NPO活動調書

団 体 名	NPO だれもが取り残されないプロジェクト (ささやかな喜びを得るために)
活 動 内 容	保健、医療又は福祉の増進を図る活動 ほか
事 務 局 住 所	〒798-0211 宇和島市蔭淵 1043
電 話 番 号	080-4291-4947
メールアドレス	—

1. 活動内容

〈設立日〉

R5年10月1日(日)

〈目的〉

今「多様性のある社会」とか「だれもが取り残されない社会」とか言われる中、本当に目を向けなければならない人たちはだれなのか？

生活困窮者や重度障害者などに対する補助やサービスはかなり拡充されてきました。

しかしながら本当に大変なのは低所得者、障害等級1・2級以外の人あるいは障害者として認められないボーダーラインをクリアできない人たち、そして介護サービスを受けていない人や介護施設に入居していない比較的元気な高齢者がよりどころにする場所や集まりがないことで生きがいを失っているひとたち、つまり中途半端な立場に立たされている人たちこそに目を向けなければいけないのではないのでしょうか？

そこで私たちはそのようなグレーゾーンの人たちへの支援を目的に、この度NPOを立ち上げることとなりました。

この趣旨に賛同いただける方々に、奉仕の精神にてそれぞれの事業に対し個々の能力と専門性を十分発揮して取り組んで参る所存です。

〈プロジェクト〉

1 昭和の歌謡祭

比較的元気な高齢者に当時のはやり歌と一緒に口ずさみながら思い出に浸っていただき明日からの活力を得てもらう。

1 だれもが話せる手話の拡充

町の中で聴覚障害者と簡単に話せる人たちを増やすための事業

1 一人暮らしの盲ろう者のための見守り事業

現在一人暮らしをしている方が安心していつまでもお元気で一人暮らしができ、そしてそれができなくなった時の環境づくり

1 聞こえている会(かい?) 設立事業

聴覚障害者とは認められない難聴者を集め、上手な補聴器の使い方やヒアリンググループおよび人工内耳を周知して認知症予防を含めた活動を行う。

1 高齢者食堂の構築

一人暮らしの高齢者を集め、楽しい食事の場所を提供するための事業

1 その他目的に応じた事業